摩周の火山活動解説資料（平成 20 年４月）

札 幌 管 区 気 象 台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月１日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 火口や噴気の状況（図１）

16 日に北海道開発局の協力を得て上空からの観測を実施しました。

カムイヌプリ付近では噴気は確認されず、赤外熱映像装置 1)による観測でも地熱域は認められませんでした。

1)赤外放射温度計や赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度や温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

図１　摩周　カムイヌプリ全景
（2008 年４月 16 日　図２の矢印方向上空より撮影）

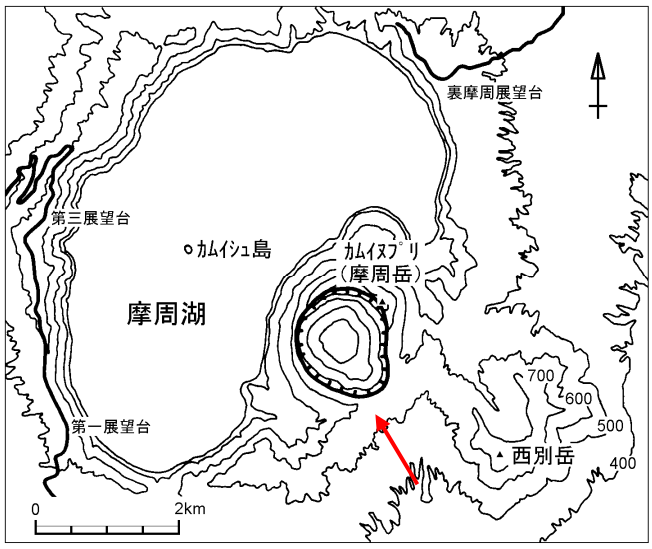

図２　摩周　周辺図

この火山活動解説資料は札幌管区気象台のホームページ(http://www.sapporo-jma.go.jp)や気象庁のホームページ(http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html)でも閲覧することができます。